BUTSURYO SHINBUN

No.25

発 行 所：大阪物療大学
発 行 者：田中　博司
発行年月：2023年7月
編　　集：広報委員会
※無断転載を禁じます。

Contents

P.1　学長挨拶
P.2　入学式、奨励賞授与式
P.3　1泊研修
P.4　オープンキャンパス・学生スタッフインタビュー
P.5　2年次生理工学実験・3年次生学内実習
P.6　スポーツフェスティバル
P.7　入試概要・入試対策講座・ボランティア紹介

建学の精神

之科學為報國修

大学HP

公式LINE

学長挨拶

こんにちは。学長の田中です。

ジメジメした梅雨も終わりに近づき、真夏を迎える今日ですが、体調はいかがかな。マスクなしの生活にも少し慣れてきた頃かと思いますが、医療人を目指す諸君らにとって、感染対策にゆるみはありませんか。

いよいよ学期末試験が始まりますが、悔いの残らないよう早めに計画を立てしっかりやりとげてください。

そのあと夏休みを大学生活の記憶に残る一ページに！

睡眠も充分、水分も十分に！

2023　盛夏

大阪物療大学　学長
田中　博司

入学式

2023年度大阪物療大学入学式を4月3日(月)ホテル・アゴーラリージェンシー大阪堺にて挙行し、新入生96名が本学の学生としての第一歩を踏み出しました。新しい門出を迎え、期待と不安が入り交じるような緊張した面持ちで入学式に臨んでいる新入生の姿は、大変印象深いものでした。

式においては新入生代表による宣誓のあと、学長より、診療放射線技師とは医療全体の一角を担い他人の命を助ける重要な職業であるため、日頃から「時間を厳守する」「遅刻・欠席をしない」等を守って過ごしてほしい、4年間素直な気持ちで人の話を聞き、志を高く持ち国家試験合格を目指してほしいとのメッセージが贈られました。高校生活3年間、新型コロナウイルスで制限が多く苦労した学年でもあります。今まで支えてくれた家族や周囲に対して感謝の気持ちを忘れず、充実した大学生活をお送りください。

入学式後の大阪物療大学学生表彰式においては、優秀な成績等を修めた3名の在学生が表彰され、在学生の誇らしい姿を新入生含め皆で讃えました。

今後、「医療人」を志す仲間達と切磋琢磨し合いながら勉学に励む姿を楽しみにしています。

13期生の出身都道府県一覧

奨励賞授与式

奨励賞：特待奨学生に付与

特待奨学金制度：就学に熱意を持ち人物・成績ともに優秀で、他の学生の模範として、学業に取り組んでいる学生を対象に授業料（年額）の2分の1相当を給付する制度です。

鈴木 未羽 さん　羽根 由純 さん
藤本 啓輔 さん

4年次生　鈴木 未羽 さん　（大阪商業大学堺高等学校 出身）

これまでの努力が実を結び、奨励賞を頂くことができ大変光栄です。今後の抱負として、国家試験に合格できるように日々勉学に励みたいと思います。

4年次生　羽根 由純 さん　（大阪府立牧野高等学校 出身）

日々の努力が実を結びとても嬉しく思います。今後病院に必要とされ、患者様に良い医療提供する診療放射線技師になるよう勉学に励んでいきます。

2年次生　藤本 啓輔 さん　（大阪府立河南高等学校 出身）

1年間頑張ってきた成果が出て、良かったと思いました。この賞を励みに来年も勉学に取り組み、学校行事に積極的に参加していきたいと思います。

1泊研修

新入生の1泊研修は、初年度教育「ゼミナールⅠa」の授業の一環として、文部科学省の指針に基づき実施しました。目的は、入学後の早い時期に同級生や先輩、教職員との交流を通してお互いの理解を深め、大学生活の円滑なスタートを可能にすることです。

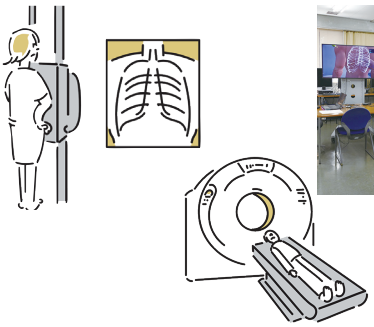
今年、貝塚市にある大阪府立少年自然の家で3年ぶりに開催しました。全教員及び2年生から4年生の在学生20名が協力を申し出てくれました。

入学式翌日に実施するため、学生は皆、緊張や不安、期待が入り混じった面持ちでバスに乗り込みました。

1日目はアイスブレイクスポーツを中心にクラス単位のチームで行動し、積極的に言葉を交わすことでお互いの人となりを知ることができるものとなりました。夕食後はキャンプファイヤーを囲み様々なことを話し合える機会となりました。翌日には友人関係も構築できており、学生の表情はとても明るくなっていました。

2日目の研修では、「大学生活の理解を深める」ことを目的に、2年生から4年生の代表者が、大学生活を楽しく過ごす方法や勉強の仕方、試験対策、サークル活動についてパワーポイントを用いてプレゼンを行いました。この研修では「医療人を目指す大学生」としてのイメージを掴んでもらうことができたと思っています。

昼食はクラス毎でカレーライス作りに励んでもらいました。薪を焚く者、米を研ぐ者、野菜を刻む者、チーム一丸となって取り組み、最高に美味しいカレーができていました。



毎年4月から8月にかけて、オープンキャンパスを5回実施しています。施設案内では、普段の生活ではあまり見ない距離で、放射線機器を参加者に体験してもらいました。参加者も保護者も興味津々に、学生スタッフの説明を聞かれていました。

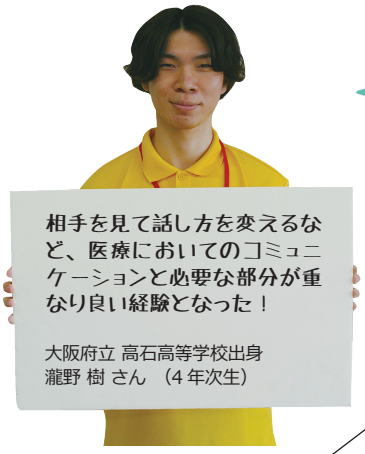
在学生との相談会では、通学や勉強のことなど大学生活について盛り上がっていました。

OPEN CAMPUS 2023

ご参加頂きありがとうございました!

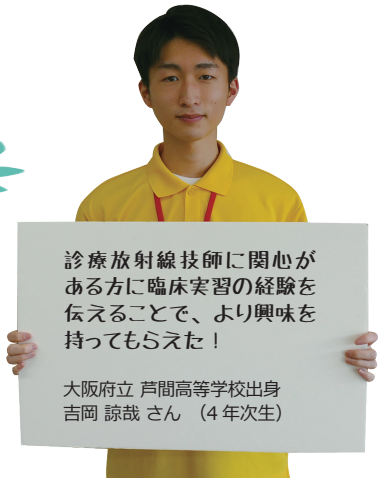
学生スタッフ インタビュー

学生スタッフとして参加し、感じたこと、成長できたことを聞いてみました!



相手を見て話し方を変えるなど、医療においてのコミュニケーションと必要な部分が重なり良い経験となった！

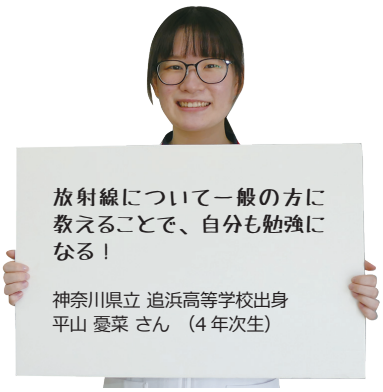
大阪府立 高石高等学校出身
瀧野 樹 さん （4年次生）



診療放射線技師に関心がある方に臨床実習の経験を伝えることで、より興味を持ってもらえた！

大阪府立 芦間高等学校出身
吉岡 諒哉 さん （4年次生）

相手の立場になってわかりやすく説明し、より理解を深めることができ楽しませるための接し方も学べる!



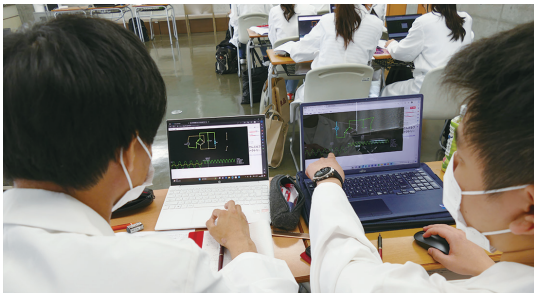
放射線について一般の方に教えることで、自分も勉強になる！

神奈川県立 追浜高等学校出身
平山 憂菜 さん （4年次生）

2年次生 理工学実験

理工学実験は2年次生前期の実習科目です。理工学実験では、『医用工学』、『放射線計測学』、『画像工学』の各講義内容について実験を通して、より理解を深める事を主な目的としています。また、3年次生の臨床実習に向けて、診療放射線技師に必要な基礎知識を習得するとともに、コミュニケーション能力、論理的な文章作成能力など総合的な力を身につけていくことも目的の一つとなっています。

〈放射性壊変の模擬実験〉



今年度からは、各教員の専門分野の実習を行う前に、全体で同一の実験を行い、計測値の定量的な取り扱い方や、対数グラフの作成方法を学びました。同一の実験では、『サイコロと原子核の壊変』をテーマに掲げ、身近なアイテムを用いて放射線の世界の現象を紐解きました。

昨年度に引き続き、手指の消毒やマスクの着用は続けていますが、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことを受け、少しずつコロナ禍以前の実習風景を取り戻しつつあります。

3年次生 学内実習

〈X線CT検査〉

〈静脈穿刺・抜去〉

〈ポータブルX線装置を用いたポジショニング〉

3年次生前期の放射線技術学実習では、2年次までに履修した基礎医学や放射線技術に関する実習を基盤とし、より実践的な内容を履修していきます。具体的にはX線CT検査、MRI検査、超音波検査、放射線治療領域における深部量百分率の測定、BLS(Basic Life Support)のロールプレイ、車椅子やストレッチャーにおける移乗動作と動作支援、ポータブルX線装置を用いたベッド上でのポジショニングなどについて学びます。MRI検査や超音波検査では、ファントムだけでなく学生同士で実際に撮像した画像を用いて画質評価や画像解剖について理解を深めていきます。また、タスク・シフトシェアに伴う診療放射線技師の業務拡大に伴い告示研修の先駆けとして、注腸・鼻腔のカテーテル操作と抜去、静脈穿刺・抜去についても実習します。

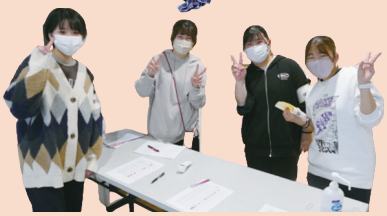
さらに、後期から始まる臨床実習に備えて、接遇能力、検査対応能力について実技試験を通じて教育する臨床技能評価を行います。本実習では胸部単純X線撮影とMRI検査、超音波検査における患者接遇についてシミュレーションと実技試験を行います。実技試験終了後、担当教員がフィードバックすることで技能や接遇能力の向上を図り、臨床の現場での実践力に繋がるよう指導しています。

新型コロナウイルス感染症が第5類感染症に変更されましたが、実習はサージカルマスクを着用し、3密にならないよう、引き続き感染対策を行った上で実施しています。

〈MRI検査〉

Sports Festival !!

@大浜だいしんアリーナ



大阪物療大学スポーツフェスティバルが4月27日（木）に大浜だいしんアリーナで開催されました。今年は熱中症を配慮し、例年より約2か月早めに、かつ室内競技のみで行いました。このアリーナは最近リニューアルされたこともあり、とても綺麗な気持ちの良い空間でした。

競技は学年を超えた三つのグループ対抗でドッジボール、バスケットボール、玉入れ等5種目の競技で優勝を競いました。白熱した試合展開は大いに盛り上がりを見せ、グループIの優勝で幕を閉じました。

普段は授業に、実習に忙しい毎日ですが、この機会に普段あまり関わりのない同級生や先輩後輩、さらに教職員との距離が縮まる良い機会になったのではないかと思います。

このフェスティバルは自治会の学生が企画・運営する手作りのイベントです。授業の合間や、放課後にみんなが楽しめるように、競技種目・ルール、プログラム等を考えて計画されました。また、予定通りに全プログラムを終了できるよう、みんなを統率してくれました。自治会メンバーの皆様、そしてサポートの学生課の職員の皆様、お疲れ様でした。

2024年度入試概要

入試区分		募集人数	出願期間	試験日	試験会場	試験科目 筆記試験	試験科目 面接	合否発表
学校推薦型選抜	前期	30	10月19日(木)～11月2日(木)	**11/5(日)**	本学	数学Ⅰ 生物(いずれか)	すべての入試区分で面接	11/8(水)
	後期	10	11月13日(月)～12月7日(木)	**12/10(日)**	本学	数学Ⅰ		12/13(水)
一般選抜	前期	30	12月18日(月)～1月18日(木)	**1/21(日)**	本学 名古屋	数学Ⅰ・Ⅱ		1/24(水)
	中期	10	1月29日(月)～2月15日(木)	**2/18(日)**	本学	数学Ⅰ 生物(いずれか)		2/21(水)
	後期	若干名	2月26日(月)～3月7日(木)	**3/10(日)**	本学	小論文		3/11(月)
社会人選抜		若干名						

【入試対策講座】

学校推薦型選抜
9月10日(日)

一般選抜
11月19日(日)

場所・時間・内容

大阪物療大学１号館
10:00～11:45（受付9:30）
①模擬試験30分
②予備校講師による解説60分

Check

SAKAI SOCIAL DESIGN CENTER
さかいソーシャルデザインセンター

SAKAI SOCIAL DESIGN CENTER

はじめまして「さかいソーシャルデザインセンター」です。
大阪・堺市近隣大学に通う学生のボランティア活動等を通した「ソーシャルデザイン」にまつわるあれこれをサポートしています。

Q1.さかいソーシャルデザインセンター？

さかいソーシャルデザインセンターを知るための3つのポイント

1. どこが運営してる？
2. どこにあるの？
3. 何ができるの？

堺市周辺に拠点を有する8つの大学・短期大学が合同で立ち上げた
さかい大学市民活動ネットワーク

オンライン
（WEBページやLINE）

ソーシャルデザインについて
1.関心を深める　2.活動する　3.相談する

Q2.ソーシャルデザインって何？

聞いたことないソーシャルデザインという言葉

SOCIAL DESIGN ＝ この社会をデザインする

一人ひとりが「あったらいいな」と思う未来や社会を思い描き、そんな未来や社会を多彩なアイデアやアクションでつくりだす活動

同時にみなさんの日々の生活をより充実したものにする活動
ボランティア活動や地域活動を通してこの社会をデザインする活動

Q3.ソーシャルデザインってどうやってはじめるの？

はじめ方に決まりはない
ソーシャルデザイン

始めるときも、場所も、きっかけもさまざま。はじめるきっかけや目的も、あなたらしさを大切にはじめることができます。

「自由だ!」と言われてもそれはそれで悩む？
こんな考え方はどうでしょう？

1. いつ？ 放課後 長期休暇　土日 朝　空きコマ
2. どこで？ 家　海外 学校の近く　浜辺 観光スポット
3. だれと？ 家族　1人で 大学のサークル 高校の友達
4. どんな活動に？ 子どもの交流 森作り 日本語教室 ゴミ拾い
5. どんな目的で？ 友達づくり 就職活動の準備 研究 趣味探し

具体的なアクション

1. このセンターで相談
2. 外部ボランティアを利用
3. イベントや講座を見つけて参加

学生コーディネーター募集案内

さかいソーシャルデザインセンターでは、学生にソーシャルデザインの活動をもっと広めるべく、一緒にイベントの企画・運営をする公式学生スタッフを大募集しています!
やってみたい、もっと詳しく話が聞きたい、少し気になるという方は、入試課or学生課へご相談ください!!
勉強等で忙しいとは思いますが、みなさんがあらゆる形で社会活動に参加できるようサポートしていきたいと考えています。是非!!さかいソーシャルデザインでお待ちしております!

【お問い合わせ】大阪物療大学　入試課　TEL：072-260-0095　MAIL：kouhou@butsuryo.ac.jp